

NORTHERN
Horse Park
NEWS RELEASE
ノーザンホースパーク ニュースリリース



報道関係各位

2018年2月14日

国内外のビッグレースで活躍した名馬
ラストインパクト 一般公開開始のお知らせ
2018年2月15日(木)より

株式会社ノーザンホースパーク（所在地：北海道苫小牧市 代表者：代表取締役吉田 勝巳）が運営する馬と自然のテーマパーク「ノーザンホースパーク」は「Brilliant Moments〜^{ひととき}輝く時間」をコンセプトにサービスを提供しております。このたび JRA 日本中央競馬会の重賞競走を3勝し、多くのビッグレースで活躍したラストインパクトの一般公開を2018年2月15日（木）より開始いたします。



ラストインパクトは2017年リーディングサイアー(産駒獲得賞金ランキング1位の種牡馬)であるディーブインパクトを父に持ち、社台コーポレーション白老ファームで誕生、JRAの松田博資厩舎に所属し、2012年デビュー戦を勝利で飾りました。能力が本格化した4歳には重賞を3勝したほか、5歳時には7番人気ながらジャパンカップ2着と好戦しました。6歳時に

は松田元調教師の定年に伴い角居勝彦厩舎へ転厩し、初の海外レースであるドバイ・シーマクラシック（GI）に出走し3着と健闘するなど息長い活躍を見せ、2017年12月に引退するまで36戦7勝（うち海外1戦0勝）をあげました。

その後、乗用馬としてノーザンホースパークにて新しい生活をスタートさせたラストインパクトが、2018年2月15日（木）より一般見学が可能なノーザンホースパーク内「きゅう舎3」へ移動することになりました。

GIタイトルにこそ届かなかったものの、競馬ファンの記憶に残る懸命な走りでジェンティルドナやキタサンブラックなど多くの一線級の名馬たちとビッグレースで競い合った本馬は、温和な性格で現在順調に調教を進めております。当面は夏期に開催される当パークの人気イベント「ライディングショー」にて、ファンの皆さまに元気な姿と感動をお届けすることを目標とし、障害飛越（ジャンピング）に挑戦する予定です。

今後もノーザンファームは信頼ある競走馬生産育成を目指し、ノーザンホースパークは日本の馬事文化発展に貢献してまいります。

◆ラストインパクトについて

2010年1月21日生 せん馬 8歳

名前の由来 / 究極的な+父名の一部

馬主：有限会社シルクレーシング 生産：社台コーポレーション白老ファーム

父 ディープインパクト 母 スペリオルパール

36戦7勝

（うち海外1戦0勝）

主な勝鞍 / 2014年 小倉大賞典（GIII）、京都大賞典（GII）、金鯱賞（GII）

[このニュースリリースに関するお問い合わせ先]

ノーザンホースパーク マーケティング室

担当 高宮 kikaku@northern-horsepark.co.jp TEL 0144-58-2116 FAX 0144-58-2377